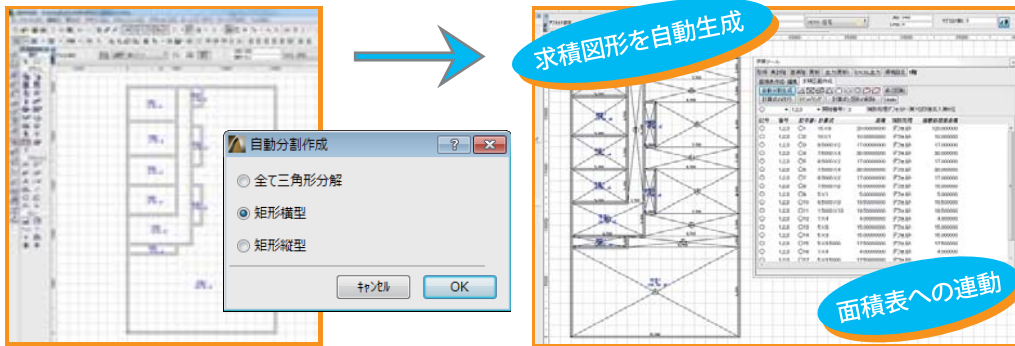


自動更新機能を搭載した“求積図作成機能”

「ゾーン/スラブ/塗り潰し/ポリライン」を利用した自動求積図形生成機能を搭載！自動生成された求積図形は、元となるエレメントの更新（変更）に合わせて自動更新が可能です。（自動求積図形作成には、“三角形/矩形（縦）/矩形（横）”の3つのモードが用意されています）また、任意に求積図形を生成することも可能ですので、2D図面を元にした求積図作成も可能となります。生成された求積図形には、記号や番号等複数の組合せで登録することもできますので複雑な組み合わせの求積計算も可能となります。



手動生成も可能

任意形状による求積図形作成も可能です



面積表への連動

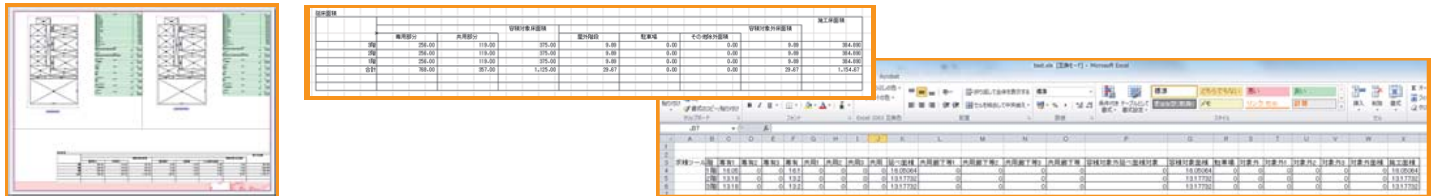
計算パターンも登録可能な“面積集計機能”

求積図形毎に面積属性を割り当てておくことで面積集計も自動計算されます。集計ルールは「計算パターン」として任意に登録することも可能です。また、計算パターンは組み合わせることで複数の計算ルール（法面積、施工床計算等）を同時に保持、自動算定することもできます。



ワークシート出力・Excel出力

図面として用いる求積図・面積表はワークシートに自動レイアウトします。各階求積図・面積集計表、建物面積表を計算パターン毎に自動生成し、建物面積表はExcelのワークシートに書き出すことが可能です。



その他の便利な機能

- 求積図形の並び替え及び自動リナンバリング機能
- 求積図、面積表作図の「ワンクリック」更新
- 求積図計算式の改行指定
- 求積図形（三角形/台形）の底辺ワンタッチ切替機能
- 面積計算端数処理設定機能
- 基準階求積図、計算設定の階複写機能
- 複数計算パターンの設定（申請用法延べ面積と契約用施工床換算面積の区別・併存など）
- 各種表示、有効桁数設定などの保存、管理機能

基本仕様一覧

求積図・面積表の自動作図	自動生成：入力済みのゾーンから求積図形・面積表を自動生成します。（生成方法・全て三角形分解、矩形横型、矩形縦型） 手動生成：平面図上でコマンドより手動でトレースし、求積図形を生成・配置します。
計算パターンの設定	デフォルト設定の他計算項目数・計算・端数処理ルールはパレット内で変更が可能です。
Excel変換機能	面積集計された結果を、予め用意されたExcelのテンプレートにエクスポートし、面積表として利用できます。
動作環境	ArchiCAD/ArchiCAD Solo(Windows)の動作環境に準拠（詳細はArchiCADの動作環境を参照） スタンドアローン版及びネットワーク版共プロテクトキー(WIBUKEY)を使用/ArchiCADの対応バージョンはWebを参照

※このカタログに記載されている内容は、予告無しに変更される場合があります。
 ※計算対象となるゾーンによって計算時間がかかる場合があります。
 ※本システムには、ArchiCAD並びにExcelは含まれません。
 ※ArchiCADは、グラフィソフト社の登録商標です。 ※Excelは、Microsoft社の登録商標です。
 ※求積ツール for ArchiCADは生活産業研究所の登録商標です。

価格	スタンドアローン版 ￥95,000(税抜き)	※ネットワーク版は3ライセンスからの販売となります。
----	------------------------	----------------------------

問い合わせ
 企画・開発・販売 <http://www.tokyo.epcot.co.jp>
生活産業研究所株式会社
 〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-7 フォーラム中目黒
 tel) 03-5723-6461 fax) 03-5723-6455 e-mail) info @epcot.co.jp